

## 自分の得意なことで、自由にまちとつながっていける

### このまちに来て感じたことは？

子育て世代を誘致した流山で子どもがいない私は、勝手に引け目を感じていて、なんとなく外に出づらくなっていました。でも、私が講師をしている料理教室に来られる皆さんは、とても雰囲気の良い方ばかり。当時は私が勝手に壁をつくっていたのかもしれない。

### 何がきっかけで変わったのですか？

“白みりんの発祥地”流山でみりんの魅力を再発見しようという地域活動があるのを知りました。自分が得意としているお菓子の、みりんを活用してみないかと誘われるがままに協力してみたことがきっかけです。

その活動の中で色々な知り合いができました。子どもがいなくても同情することもなく、フルタイムで働いていなくても理由を聞かれることもない。

いい意味で誰も気にしていないと、私にはそう感じられました。私は私で良いのだと自信を貰いました。気付いたら商品開発なんかしていて自分でもびっくりしています(笑)

### 流山市の公式クックパッドもあるとか？

誰でも参加できる取り組みとなっているので、一緒に楽しんでほしいです。もし私と同じような人がいたら、ちょっと勇気を出して、一歩踏み出してみしてほしい。そして胸を張ってほしいと思っています。



1. 新年会でプチ料理教室。2. 企業コラボで商品開発中。3. クックパッドを更新。

やまだ かおり りょうへい  
山田 香保里さん、竜平さん、  
はる  
陽くん、あかりちゃん



休日は、緑の多い近くの公園でピクニックをすることもあります。

## 人を応援し、自分も応援される。そんな連鎖がある

### 家族で流山を満喫されているそうですね

今は心から楽しく、自然に自分達らしく暮らしている感覚があり、充実しています。というのも、結婚を機に引っ越してきたんですが、出産して周囲に知り合いがいなくて孤独や不安をとっても感じました。想い描いていた母親の姿と実際そうできない自分自身との違いに苦しみ、1人悶々としていた時期がありました。

### どうやって乗り越えたんですか？

趣味であり得意だった「パンづくり」をきっかけに、友人を招いたり、パン作りを教えたりと、人とつながることで少しずつ変わってきました。その中で地域には色々な活動をしている方が多くいることを知り、応援したい活動があったので飛び込んでみたら、グンと仲間が増えました。

### とても積極的なんですね

いえ、そんなことないんです。ずっと興味のあった子ども食堂の活動を同じ地域の方が立ち上げていまして、仲間を募集していました。自分で立ち上げる勇気や自信のない私でしたが、応援する形で参加してみたいんです。そうしたら、踏み出してみたら生まれるものがあったり、学びが大きいと気がきました。今では私も、赤ちゃんを連れてできるパン教室や、子ども向けの教室をやりたいと思っています。



1. 学童弁当。2. 子どもと一緒にパン作り。3. ママのパン大好き！ 4. みりんポップコーン完売！



みりんを使ったクリスマスメニューを開発、料理イベント“ミリーン・クリスマス”を開催。流山おおたかの森駅にて(2017年12月)